

情報セキュリティ基本方針書

1. 基本方針

アルプスアルパイングループ(以下、当社)は、グループ経営基本方針に従い、グループ会社の自主性・独立性を尊重しつつ、グループ会社間で緊密に連携し、総合力を発揮することにより、当社全体の企業価値向上を図ることを目指しています。このためには、顧客・第三者・従業員に関する機密情報を適切に管理・保護することが重要であるとの認識に立ち、情報セキュリティの維持と向上に取り組みます。

2. 組織活動による推進

当社は情報管理統括責任者を長とする情報管理体制を整備し、この情報管理活動の推進と運営のための組織として、情報管理委員会を設置します。この委員会では、リスクアセスメントにより、当社における情報セキュリティ上のリスクを把握し、管理策の実施、及び組織への普及と継続的改善を推進します。

3. 情報セキュリティに関する教育

当社は適切な情報管理の啓発を目的として、当社の情報資産にアクセスできる全ての者(役員、従業員、契約社員、協力会社社員など)に情報セキュリティに関する教育/訓練を実施します。

4. 情報資産の保護

当社は、国際基準である ISO/IEC27001 及び VDA-ISA などの業界における管理基準を基に、ISMS(Information Security Management System、情報セキュリティマネジメントシステム)を整備し、情報管理に関する以下のようないくつかの基準・規定を定め、当社の業務に関わる全ての関係者に順守を求ることで、情報資産の適切な取り扱いに努めます。また、情報資産を第三者と共有する場合は、十分な審査により可否判断を行い、共有中においては適切に管理監督を行います。

- ・情報セキュリティの管理と組織化（情報セキュリティの組織的実行）
- ・資産管理（保護対象の明確化）
- ・人的リソース（資産を使用する人的リソースの管理）
- ・物理的および環境（資産の物理的保護）
- ・通信および運用管理（情報システム管理の安全性）
- ・アクセス制御（効果的な情報へのアクセス管理）
- ・システムの取得、開発、保守（新規および既存の情報処理システムの管理の安全性）
- ・情報セキュリティインシデント管理（情報セキュリティ違反の伝達、管理、解決）
- ・事業継続マネジメント（重要な事業の継続性の維持）
- ・コンプライアンス（情報セキュリティシステムの方針と有効性の検証）

5. セキュリティ監視及び監査

当社は継続的な情報セキュリティの維持と向上のため、適宜第三者評価および第三者評価を実施し、指摘事項は速やかな改善に努めます。

6. 法令・規制・契約事項等の遵守

当社は情報管理の基準・規定の策定及び情報資産の利用にあたり、当社の事業活動に適用される各種法令・規則・契約事項を把握して遵守します。

アルプスアルパイン株式会社

2025年4月1日

執行役員

小林淳二
